

提案②：就労中の重度障害者への公的な介助サービスを実現する

自由記入欄：

私は、2016年からテレワークについて研究する中で、テレワークという手段によって重度の身体障がいを抱えていても就労できる可能性が高まるということに注目し、今後のテレワークによる障がい者雇用の広がりにとっても期待しています。

他方で、働くことが可能であっても、「障害者は通勤時および就労中に公的福祉サービスを利用できない」という制度がネックとなり就労しがたいという現状は非常に問題であり、何とかして変えていかなければならないと考えています。

「雇用政策との連携による重度障害者等就労特別事業」によりこの現状を打破できるのであれば、ぜひつくば市で実現できるよう力を尽くしたいです。